



だれもが住みやすいまち、市沢。参加できるイベント・行事がたくさん!!
地区社協の事業は、皆様からの賛助会費で支えられています。

赤い羽根共同募金 (街頭募金)



10月2日(木) 10時から16時の間、二俣川駅北口歩道橋上通路にて、市沢地区社協構成団体、市沢地区民児協、市沢地区各町内会自治会から総勢43名が参加されました。(写真掲載は一部となります。)

10月4日(土)には市沢地区ジュニアボランティアの児童と民生委員・主任児童委員が参加し、活気あふれる募金活動を実施することが出来ました。ご協力ありがとうございました。

市沢地区2日間の募金総額は、76,149円となりました!
ご支援、ご協力ありがとうございました。

防災訓練

市沢地区連合町内会 / 市沢小学校地域防災拠点



非常食試食・配布



搬送訓練



起震車体験



アマチュア無線非常通信訓練

11月16日(日)市沢小学校校庭・体育館にて市沢地区合同防災訓練が行われました。

午前9時訓練開始、市沢小学校正門へ集まった住民は体育館前の受付で避難者カードを記入し体育館内へ。それぞれの自治会町内会別に整列し開会式ののち校庭へ移動。食糧物資班は、非常用かまどで湯を沸かし、レトルトおかゆの試食、非常食のクラッカーとパンを配布しました。また、自治会町内会別にA班・B班に分かれ、訓練作業の見学や避難体験をしました。訓練に参加したジュニアボランティアの児童は、今回初の試みとして「アマチュア無線非常通信訓練」を行い、区の担当者との交信を体験しました。

★A班…心肺蘇生、搬送訓練、起震車体験 ★B班…初期消火訓練、災害時トイレの講話、簡易トイレの使用法

第18回 「来年も元気にお会いしましょう!」を合言葉に…!

高齢者を祝う集い



11月9日(日)、市沢小学校体育館にて市沢地区社協主催『高齢者を祝う集い』が開催されました。今年で第18回目となるこの事業は、ご高齢の方々への感謝の気持ちの表敬と住民同士の顔の見える関係作りを目的としています。市沢地区にお住まいの70歳以上の方はどなたでも参加できます。

式典では、権藤 由紀子旭区長、工藤 久旭区社会福祉協議会事務局長、池田 和義市沢地区連合町内会長からお祝いの言葉をいただきました。

アトラクション第一部では、<バンビーノ合唱団>の児童が歌う合唱「いのちのうた」や、ハンドベル演奏、<市沢キッズ琴の会>による大正琴で奏でる童謡「富士山」や当時人気の連続ドラマ「あんぱん」にまつわる曲を聴きました。また、創作和太鼓<あわの貝>は、迫力ある和太鼓演奏、エアー書道パフォーマンスや獅子舞、参加者による太鼓体験など盛りだくさんの演目を披露してくださいました。

第二部では、<吹奏楽団ホルツ・プラス・カペレ>の皆様が大河ドラマ「べらぼう」のメインテーマや演歌メドレーなどの演奏をしてくださり、今年もたくさんの笑顔と歌声があふれる集いとなりました。

第12回

市沢音楽鑑賞会

市沢地区社協 / 市沢小学校 PTA



11月17日(月)、市沢小学校体育館にて『第12回市沢音楽鑑賞会』が開催されました。

《ワクワク小さなオーケストラ》と副題の付いたこの回は、一般社団法人横浜音楽文化協会副理事長を務める柳澤涼子さんを中心とする7名の著名な音楽家《ウキウキ・ワクワクアンサンブルの仲間たち》が公演してくださいました。

はじめはヴァイオリンを演奏しながらの入場。市沢小学校全校児童や当日参加した地域の皆様からも歓声が上がりました。楽器の紹介演奏、ピアノ独奏と続き、<みんなで歌おう>のコーナーでは、子どもたちがよく知っている「にじ」の歌の歌唱指導をしてくださいました。その後市沢小学校校歌を会場全員で歌い、幕を閉じました。